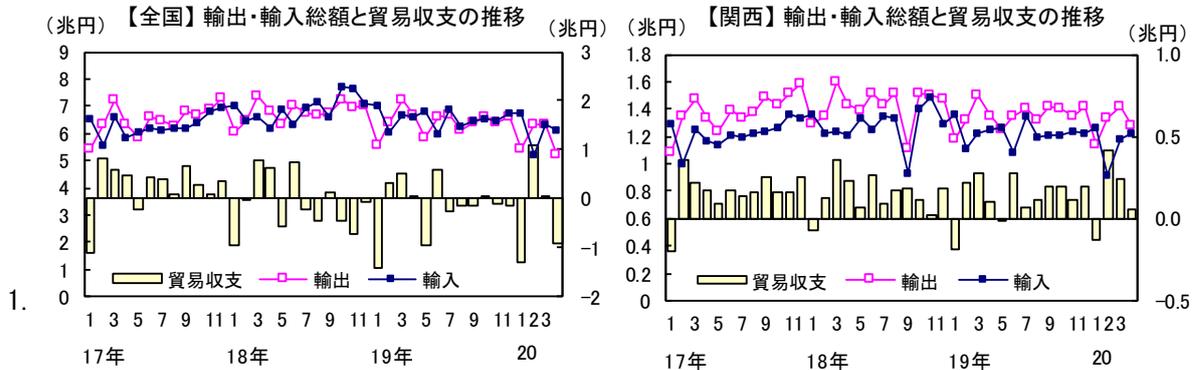
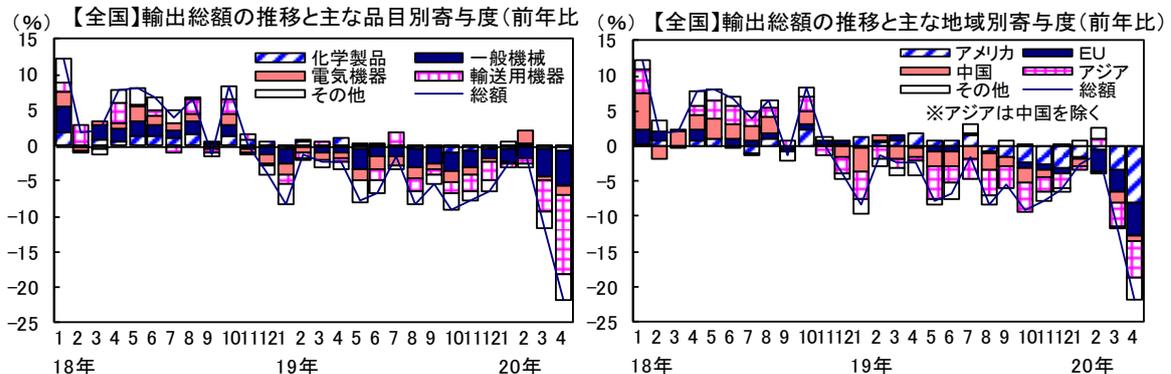
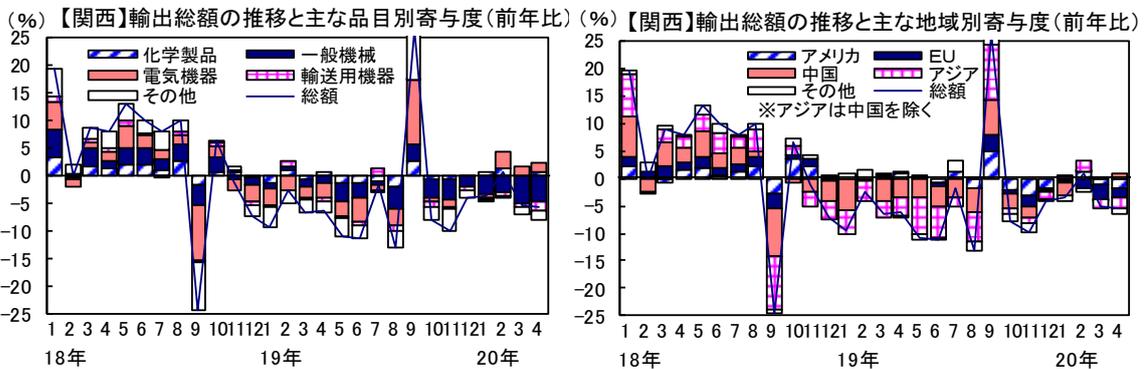


関西の景気トピックス【貿易統計（20年4月）】

- 20年4月の貿易統計によると、近畿の輸出額は前年比マイナス5.5%と2か月連続の減少となった。輸入額もマイナス2.2%と7か月連続で減少した。一方、貿易収支は547億円の黒字で、3か月連続の黒字となった。
- 地域別・品目別の輸出動向をみると、電子部品関連の押し上げなどで、全国よりも堅調な推移となっているが、これを継続的な動きとみるかどうかは判断を許さない。欧米での需要が戻らなければ、中国の生産の回復にも遅れが出ることから、先行きの不透明は依然として強いとみられる。



※輸出、輸入総額は左メモリ、貿易収支は右メモリ

※輸出、輸入総額は左メモリ、貿易収支は右メモリ

※近畿の貿易統計に関する詳細は大阪税関HPにてご確認ください。